

作成日：2010年2月22日

改定日：2023年5月26日

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名	チェーンズプレーラス		
会社名	都インキ株式会社		
住所	大阪市鶴見区放出東 1-7-13		
担当部門	技術課		
担当者	西澤 俊		
電話番号	06-6961-0101	FAX 番号	06-6961-0303
メールアドレス	nishizawa@miyakoink.co.jp		
緊急連絡先	06-6961-0101		

整理番号 Z-PA600N-02

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的性質

引火性液体 区分 3

健康に対する有害性

皮膚腐食性／刺激性 区分 2

眼に対する重篤な損傷・眼刺激性 区分 1

皮膚感作性 区分 1

特定標的臓器（単回ばく露） 区分 2（麻酔作用）

特定標的臓器（反復暴露） 区分 2

誤えん有害性 区分 1

環境に対する有害性

水生環境有害性 短期（急性） 区分 1

水生環境有害性 長期（慢性） 区分 1

*上記で記載のない危険有害性項目は「区分に該当しない」または「分類できない」です。

GHS ラベル要素

絵表示



注意喚起語

危険

危険有害性情報

引火性の高い液体及び蒸気

皮膚刺激性

重篤な眼の損傷

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ

眠気、またはめまいのおそれ

水生生物に非常に毒性

長期的影響により水生生物に非常に毒性

注意書き

安全対策

- 容器は、密閉しておくこと。
- 熱、火花、裸火、高温のもの等の着火源から遠ざけること。
- 保護手眼鏡、保護衣等を着用すること。
- 静電気等への予防措置を講ずること。
- この製品を使用する時に飲食等をしないこと。
- 取扱い後（特に食事の前）は、よく手を洗うこと。

応急措置

- 皮膚についた場合：直ちに水と石鹼で洗うこと。
- 目に入った場合：直ちに多量の水で15分以上は注意深く洗い、医師の診断を受ける。
- 保管：容器を密栓し、直射日光を避け、換気の良い場所で保管する。
- 廃棄：内容物/容器は、許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託する。

3. 組成及び成分情報

製品区別 混合物

トリメチルベンゼン	2.1%	95-63-6 108-67-8	労安法通知・表示対象物質 消防法第4類第2石油類 P R T R法第1種該当
ノナン	0.1~0.9%	111-84-2	労安法通知・表示対象物質 消防法第4類第2石油類 P R T R法第2種該当（但し1%未満は該当せず）
キシレン	0.1~0.5%	1330-20-7	労安法通知・表示対象物質 消防法第4類第2石油類 P R T R法第1種該当 （但し1%未満は該当せず）
1 - メチル - 4 - イソ プロペニル - 1 - シク ロヘキセン	32.0%	5989-27-5	労安法危険物・引火性の物 消防法第4類第2石油類
7 - メチル - 3 - メチ レンオクター - 1 , 6 - ジ エン	0.1~0.7%	123-35-3	労安法危険物・引火性の物 消防法第4類第2石油類 P R T R法第2種該当（但し1%未満は該当せず）

4. 応急措置

- 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移す。異常があれば医師の手当てを受ける。
- 目に入った場合：直ちに多量の水で15分間以上洗い流し、眼科医の手当てを受ける。
コンタクトレンズを用いている場合は、取除いて洗浄する。
- 皮膚に付着した場合：多量の水で石鹼を用いて洗う。皮膚に炎症を生じた場合は、医師の手当てを受ける。
- 飲み込んだ場合：無理に吐き出させてはならない。牛乳または水を飲ませ希釈するとともに、速やかに医師の手当てを受ける。

5. 火災時の措置

- 消火剤：粉末、泡、二酸化炭素等
- 消火方法：移動可能な容器は速やかに安全な場所に移す。火元への燃焼源を絶ち、風上から適切な消

火剤を使用して消火する。周辺の設備等に散水し冷却する。延焼の拡大を防ぐため、棒状の水を直接かけてはならない。
消火作業の際は、必ず防護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：

風下の人を退避させ、漏出した場所の周辺にはロープを張るなどして人の立ち入りを禁止する。

付近の着火源となるものは速やかに取り除くか移動させる。

作業の際には必ず適切な保護具を着用し、風下で作業しない。

環境に対する注意事項

漏出した液が河川等に排出されないように配慮する。

封じ込め及び浄化の方法・機材

漏出物は適切な方法で回収し、その後多量の水で洗い流す。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

皮膚、粘膜や着衣に触れたり、眼に入れたりしないようにする。取扱い後は手洗いとうがいを行う。

安全取扱い注意事項

適切な保護具を着用して取扱う。取扱い後は手洗いとうがいを行う。

保管

適切な保管条件

直射日光を避け、涼しい定められた場所に密栓して保管する。強アルカリ、酸化性酸との混触を避けて保管する。

8. 暴露防止措置及び保護措置

設備対策 : 作業場は換気を行う。

管理濃度及び許容濃度 : 設定なし

保護具 : 保護眼鏡、保護手袋（ゴム手袋、ネプレン手袋）

適切な衛生対策 : 作業中は飲食、喫煙をしない。飲食、喫煙前には石鹼で手を洗う。

9. 物理的及び化学的性質

製品の物理的及び化学的性質

外観 : 無色透明な液体

沸点 : 188～210℃

比重 : 0.85～0.88 (25℃)

引火点 : 65℃ (TCC)

蒸気圧 : <1 (25℃)

水可溶性 : わずかに溶ける

10. 危険性及び反応性

安定性 : 安定である。

反応可能性 : 重合性、自己反応性はない。

避けるべき条件 : 強酸化剤との混触を避ける

危険有害な分解生成物 : 刺激的で有毒な煙及びガス

11. 有害性情報

製品としての有害性情報 : 情報なし

成分化学物質の発ガン性 : 該当物質なし

12. 環境影響情報

製品としての有害性情報：情報なし

13. 廃棄上の注意

そのまま廃棄せず、多量の水で希釈することで処理する。
 廃棄物の処理及び清掃に関する法律等、関係法令の定めるところに従う。

14. 輸送上の注意

容器に漏れないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。
 取扱及び保管上の注意の項の記載による。

15. 適用法令

労働安全衛生法 : 通知対象物質、ノナン、トリメチルベンゼン、キシレン
 有機則 第3種有機溶剤

消防法 : 危険物 第2条 第4類第2石油類 危険等級III

化学物質管理促進法：第1種指定化学物質
 (PRTR法) トリメチルベンゼン 2.1% 政令番号 1-342

船舶安全法 : 規制対象物質

海洋汚染防止法 : 規制対象物質

16. その他

参考資料

- 1) 製品安全データシートの作成資料 (改訂第3版) JIS Z 7250 : 2005 対応
 (印刷インキ工業連合会)
- 2) 原材料の MSDS
- 3) 製品安全データシート作成指針 改訂2版 (日本化学工業協会) 2006年5月発行
- 4) Hazardous Material Identification System (HMIS) <http://www.ilpi.com/msds/ref/hmis.html>

この「製品安全データシート」の記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、法令の改正や新しい知見により改訂されることがあります。

本製品を取扱う場合はこの記載内容を参考にして、使用者の責任において実態に即した安全対策を講じてください。

本データシートは、安全や品質の保証書ではありません。